

問 割石温泉の利活用について

答 多世代が過ごせる場をめざす



前川 文博 議員

老人福祉法に基づき設置された老人福祉センター割石温泉。開館から40年が過ぎトイレを始め施設の老朽化が著しい。神岡宮川間にトンネルを開通させることで市内4町の高齢者が集いやすい

場所になる。

① 今回の予算で「市民の交流の場所として、共生型の福祉拠点」とある。多世代が交流できる施設としてどのような考えか。

② 市内には他に4箇所の入浴施設がある。今後の方向性は、どう考えるか。

◆ 都竹市長

① 市内に子供の遊ぶ場所が少ない。特に降雪期の

問 普通2種免許取得に補助制度を

答 令和3年度の導入に向け検討する

バス路線の時刻改正で運行時間の縮小や本数の削減がある。運転士不足は課題であるが、対策が必要である。

① 10月からの新公共交通網はどのようになるのか。

② タクシーの運転手も人手不足。2種免許取得には時間と金銭面の負担

が大きい。会社員の副業も認められつつあるが、2種免許取得に補助制度を作れないか。

◆ 泉原総務部長

① 市営バスとしての運行している11路線は継続運行する。本数の見直し、効率性と利便性が高まるようにする。

② 2種免許取得に関し

委員会 Q & A

総務・産業の各常任委員会、予算特別委員会に付託された案件の審議内容の一部を掲載します。

総務常任委員会

Q 新たに設ける市営バス路線の回数券は、市民以外でも購入できるのか。

A 市民以外でも購入できる。

Q 今回の改正で介護保険料が軽減される方の割合は。

A 第1段階は8%。第2段階は9%。第3段階は7%。

Q 飛騨市医療・福祉専門職員就職準備貸付金貸与について、なぜ条例化するのか。

A 返還免除には地方自治法で議決が必要なため、条例で対処する。

Q 国民健康保険の条例改正は対象者へ、どのように周知するのか。

A 折り込みを全戸配布。同報無線でも呼びかける。

Q 消防団員で、活動実績のない団員はいるのか。

A 平成30年は31名いた。

産業常任委員会

Q 光明苑の利用を希望される高山市民の数は。

A 平成30年の実績で58名。

Q 林業・木工技術等就学資金額は、貸与に年齢に制限はあるのか。

A 年間費用はエンジンア科で30万円、クリエーター科で60万円から80万円、貸与に年齢制限はなく、卒業後3年間市内に就業すれば償還免除となる。

Q 獣医師育成基金をどのようにPRするのか。

A インターンシップの活用、各大学へ直接説明に回る。

Q 獣医師の待遇は。

A 公務員は給与表で決まっている。修学資金の負担軽減から始めたい。

Q 経営体育成事業、かみがい排水事業の分担金の設定基準は。

A 国が示すガイドラインに基づいて定めている。

Q 市道寺地3号線の廃

補正予算について

総務部

Q 譲渡所得割等の減額要因は。

A 県全体に占める市内納付額の割合により按分・交付されるもので、今回決算見込みにより減額した。

消防本部

Q ヘリポート整備の遅れの原因は。

A 設計変更が必要となり、河川占用許可等の変更も必要となった。

市民福祉部

Q 市内の保育士は充足されているのか。

A 公立保育園は充足されている。

Q 未満児の入所状況は。

A 増島保育園は定員に達している。その他の保育園はまだ余裕がある。

Q こどものこころクリニックの今後の見込みは。

A 診療報酬の中に心理士の報酬が含まれない。診療外収入とすることも検討する。